

業務内容の紹介

～放射線と技術部と私の20年～

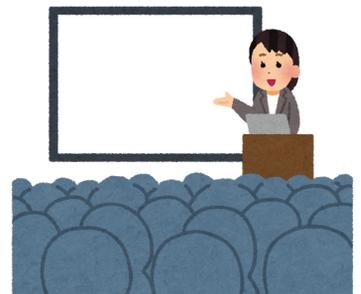
工学研究科 吉岡 潤子

放射線は様々な分野で便利に利用されていますが、取扱を誤ると大きな事故につながりますので、安全に取り扱えるよう法令で様々な規制や手続きが定められています。

工学研究科内でも3か所の放射線施設があり、他の部局の施設やSpring-8など学外の施設などで実験する教職員や学生もいますので、放射線施設が安全に保たれているか定期的な測定や書類作成、また放射線を使う人が法令や所内規則で決められた手続きを行っているかのチェック、また外部検査対応や講習会（教育訓練）開催もしております。



放射線の施設が安全か、機器を使ってチェックします



教育訓練講師もします



講習会の教材も自分たちで作ります



ブレッドボードに電子部品を差し込み、簡単な楽器を作っているところです。

工学部技術部の業務として、工学研究科内の電気、化学薬品・高圧ガス、機械そしてネットワークセキュリティなど安全のための講習会も行っております。

さらに対外的にも工学研究科の技術部では毎年小学生対象に「夏休みおもしろ理科実験」を行っており、工作や実験を楽しみながら科学・技術について学ぶことができます。

表向きには一見地味な業務が多いですが、最新の研究を基礎の技術で支援する重要な役割を担っていること、また自分の専門を生かしながら新しいことについても意欲次第で学び業務にできる、これが技術職員の魅力だと私は思っています。